



使われなくなった校舎を簡易宿泊施設として再利用を図っている



地域のイベント会場にも利用されている



河辺川に架けられた屋根付き橋

DATA・BOARD 33

- ① 愛媛県喜多郡河辺村大字三嶋134番地
- ② 面積：33,726m²
- ③ JR予讃線伊予大洲駅からバスで鹿野川下車・村営バスで河辺村へ
- ④ 坂本龍馬脱藩の道、浪漫八橋(屋根付き橋)、坂本龍馬脱藩之日記念館
- ⑤ ふるさと祭り、溪流つり大会、わらじで歩こう坂本龍馬脱藩の道



33 ふるさと公園



河辺村では、美しい自然と産業が調和する心豊かな村を基本理念に、村づくりを進めている。

「ふるさと公園」は、こうした自然環境に恵まれた中で、地域住民のコミュニティと憩いの場を提供するとともに、都会から訪れた観光客には、ふるさとを思わせる観光施設を提供することを目的に、河辺川の流域に整備を行ったものである。

整備にあたっては、現在は使われなくなった校舎を簡易宿泊施設として再利用したのをはじめ、交流広場や野外ステージを設け、来訪者との交流や地域住民のコミュニティの場としている。河辺川には、水際に降りることができるよう親水護岸を整備し、この地方特有の屋根付橋を二か所に設けたほか、水車小屋や天体観測ドームなども整備し、多彩な楽しみ方ができるように考慮している。

河辺村の文化を紹介するため、坂本龍馬脱藩之日記念館を開館したほか、ふるさと生活館の設置も行っており、地域特産品加工施設を設け、地域資源の掘り起こしも進めている。

公園づくりには、屋根付橋の材料となる茅集めに老人クラブの参加があったり、小中学生により村民の森の植樹が行われるなどの協力もあった。公園内は、ふるさと祭りやイベントの会場としても利用され、幅広い交流活動が展開されている。